

中央社会保険医療協議会 総会 （第68回） 議事次第

平成17年8月3日（水）

厚生労働省

専用第18会議室（17階）

議 題

- 高度先進医療専門家会議の検討結果について
- 高度先進医療の見直しについて
- その他

中医協 総-1-1  
17.8.3

平成17年8月3日

中央社会保険医療協議会  
会長 土田 武史 殿

高度先進医療専門家会議  
座長 猿田 享 男

別紙左欄の医療機関より承認申請のあった当該右欄に掲げる高度先進医療については、保険医療機関及び保険医療養担当規則（昭和32年厚生省令第15号）第5条の2第2項の規定に基づく高度先進医療として、承認することが適当と認められるので、別紙の通り報告する。

別 紙

医 療 機 関 名	高度先進医療技術の名称
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 旭川医科大学医学部附属病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 腹腔鏡下広汎子宮全摘出術 (新規)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東京大学医学部附属病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 腹腔鏡下前立腺摘除術</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 順天堂大学医学部附属順天堂医院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国立成育医療センター (新規)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術 (新規)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昭和大学横浜市北部病院(新規)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 聖マリアンナ医科大学病院</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 静岡てんかん・神経医療センター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グルタミン酸受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断 (新規)</li> </ul>

医 療 機 関 名	高度先進医療技術の名称
<ul style="list-style-type: none"> <li>・三重大学医学部附属病院</li> <li>・独立行政法人労働者健康福祉機構関西労災病院 (新規)</li> <li>・岡山大学医学部・歯学部附属病院</li> <li>・産業医科大学病院</li> <li>・九州大学病院</li> </ul> <p style="text-align: center;">(合計 12 医療機関)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断</li> <li>・エキシマレーザー冠動脈形成術</li> <li>・脳死体からの肺移植手術</li> <li>・顔面骨、頭蓋骨の観血的移動術</li> <li>・腹腔鏡下前立腺摘除術</li> </ul> <p style="text-align: center;">(合計 12 件、10 種類)</p>

高度先進医療技術名	医療機関名	所在地	病床数	担当科	技術の概要	適応症	申請日	受付完了日
腹腔鏡下広汎子宮全摘術	旭川医科大学医学部附属病院	北海道旭川市	602床	産婦人科	初期子宮頸癌に対し、腹腔鏡を用いて腫式子宮全摘術を行う。開腹手術と比較して患者への侵襲が小さく、術後早期の離床、退院が可能になる。	初期子宮頸癌	161208	170111
腹腔鏡下前立腺摘除術	東京大学医学部附属病院	東京都文京区	1193床	泌尿器科	腹腔鏡を用いることにより、従来の根治的前立腺摘除術と比較して、より低侵襲な手術が可能になり、患者の肉体的負担が軽減する。	前立腺がん	170414	170421
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	順天堂大学医学部附属順天堂医院	東京都文京区	1020床	麻酔科	全身麻酔下、腹臥位で内視鏡を硬膜外腔に挿入し、病的所見を認めた部位で癒着剥離、炎症物質の灌流、局所麻酔薬・ステロイド投与を行うことにより、低侵襲で治療を行うことができる。	腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症、または腰椎手術後の腰下肢痛であって、硬膜外造影所見などにより硬膜外癒着が痛みの主因と考えられるもので保存治療に抵抗性であるもの。	170310	170322
一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	国立成育医療センター	東京都世田谷区	500床	小児科・産婦人科・麻酔科	双胎間輸血症候群は、一絨毛膜性双胎妊娠において、胎盤表面の双胎間血管吻合を介して一方の児(供血児)から他方(受血児)へと血流がシフトすることにより、羊水過小・羊水過多を生じるもので、供血児・受血児とも死亡率が高くなり、中枢神経障害を残す率も高い。これに対し、胎盤表面の吻合血管を内視鏡により同定し、レーザー光により焼灼して凝固させ、児の予後を改善させる。	双胎間輸血症候群に罹患した一絨毛膜性双胎妊娠の母児(妊娠16～26週)	170216	170311
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	昭和大学横浜市北部病院	神奈川県横浜市	661床	放射線科・整形外科	経皮的に病変のある脊椎椎体に針を刺入し、その針から骨セメントを注入して脆弱した脊椎椎体の骨強度を回復させる治療法。	転移性脊椎椎骨腫瘍、骨粗鬆症による脊椎骨折で疼痛のあるもの	160729	160901
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	聖マリアンナ医科大学病院	神奈川県川崎市	1168床	放射線科	経皮的に病変のある脊椎椎体に針を刺入し、その針から骨セメントを注入して脆弱した脊椎椎体の骨強度を回復させる治療法。	転移性脊椎椎骨腫瘍、骨粗鬆症による脊椎骨折で疼痛のあるもの	170111	170125
グルタミン酸受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	静岡てんかん・神経医療センター	静岡県静岡市	410床	小児科・精神科・神経内科・脳神経外科・麻酔科・リハビリテーション科	発症原因と考えられるグルタミン酸受容体自己抗体の有無を検査し、疾患の診断を行う。これらの疾患では大脳半球切除術、ステロイドパルス療法などの、侵襲の大きい治療が必要となるが、正確な診断により不適切な治療を避けることが出来る。	ラスマッセン脳炎、小児の慢性進行性持続性部分てんかん、オプソクローヌス・ミオクローヌス症候群	160806	160813
先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	三重大学医学部附属病院	三重県津市	731床	臨床検査医学	先天性血液凝固異常症を遺伝子診断し、適切な治療方針の決定に役立てる。	先天性血液凝固異常症(血栓性素因ならびに出血性素因を有し、遺伝子診断を必要とするもの)	161201	170330
エキシマレーザー冠動脈形成術	独立行政法人労働者健康福祉機構関西西労災病院	兵庫県尼崎市	670床	循環器科・内科(循環器専門)	心臓カテーテル先端からエキシマレーザーを照射して、冠動脈狭窄、閉塞病変部を光焼灼、除去し、動脈内腔を拡大する。従来のPTCAによる治療が困難な例にも使用できる。また、動脈硬化組織を蒸散・除去するため塞栓物が生じにくく、動脈末梢における塞栓の発生率が従来法に比べて少ないという利点がある。	PTCAのみによる治療が困難な冠動脈狭窄部病変	170324	170406
脳死体からの肺移植手術	岡山大学医学部・歯学部附属病院	岡山県岡山市	901床	呼吸器外科	脳死体からの肺移植を行う。1人のドナーからの両側肺移植が可能となる。	肺気腫、特発性肺線維症、気管支拡張症、原発性肺高血圧症、肺サルコイドーシス、肺リンパ管筋腫症、その他肺・心肺移植関連学会協議会の承認する進行性肺疾患	170329	170406
顔面骨、頭蓋骨の観血的移動術	産業医科大学病院	福岡県北九州市	618床	脳神経外科	顔面骨、頭蓋骨の広範な骨切り術を行い、奇形を矯正する。	上顎形成不全を伴う頭蓋骨早期癒合症	170311	170322
腹腔鏡下前立腺摘除術	九州大学病院	福岡県福岡市	1348床	泌尿器科	腹腔鏡を用いることにより、従来の根治的前立腺摘除術と比較して、より低侵襲な手術が可能になり、患者の肉体的負担が軽減する。	限局性前立腺癌	150212	150220

中医協 総-1-2  
17.8.3

## 高度先進医療の新規技術の概要について

( 平成17年8月3日 中医協総会用資料 )

技術名：グルタミン酸受容体自己抗体による  
自己免疫性神経疾患の診断

○適応症：ラスムッセン脳炎、小児の慢性進行性持続性部分てんかん、オプソクローヌス・ミオクローヌス症候群

○技術の概要：

ラスムッセン脳炎、小児の慢性進行性持続性部分てんかん、オプソクローヌス・ミオクローヌス症候群は、感染症などを契機としててんかん、眼振、小脳失調、片麻痺、精神発達遅滞などを発症する予後不良の自己免疫疾患である。

これらの疾患に対し、その発症原因と考えられるグルタミン酸受容体自己抗体の有無を検査し、疾患の診断を行う。

これらの疾患では大脳半球切除術、ステロイドパルス療法などの、侵襲の大きい治療が必要となるが、正確な診断により、従前より早期に的確な治療法の選択・決定が可能となる。

○申請医療機関：静岡てんかん・神経医療センター  
(静岡県静岡市・410床)

○実施科：小児科・精神科・神経内科・内科・脳神経外科・麻酔科・リハビリテーション科

○症例数：13例

○申請日：平成16年8月6日

○費用の例（入院83日間）：（高度先進医療分）1万6千円  
（特定療養費分）126万3千円

※ ラスムッセン脳炎 (Rasmussen's encephalitis)

小児期に発病し、難治性てんかん症状を有する慢性脳炎。血管周囲炎症細胞浸潤などの脳組織所見を特徴とし、持続性部分てんかんなどのてんかん発作が難治に経過し、片麻痺等が出現する。近年の研究で、グルタミン酸受容体に対する自己抗体がその病因と報告されている。

技術名：腹腔鏡下広汎子宮全摘出術

○適応症：早期子宮頸癌

(子宮の可動性、進展性が良好で腹腔鏡操作に支障のない、  
臨床進行期 1 b 期までの子宮頸癌)

○技術の概要：

早期子宮頸癌に対し、腹腔鏡を用いて腔式子宮全摘術を行う。開腹手術と比較して患者への侵襲が小さく、術後早期の離床、退院が可能になる。

○申請医療機関：旭川医科大学医学部附属病院  
(北海道旭川市・602床)

○実施科：産婦人科

○症例数：18例

○申請日：平成16年12月8日

○費用の例(入院43日間)：(高度先進医療分)54万円  
(特定療養費分)58万5千円



技術名：一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術

○適応症：双胎間輸血症候群に罹患した一絨毛膜性双胎妊娠の母児  
(妊娠 16～26 週)

○技術の概要：

双胎間輸血症候群は、一絨毛膜性双胎妊娠において、胎盤表面の双胎間血管吻合を介して一方の児（供血児）から他方（受血児）へと血流がシフトすることにより、羊水過小・羊水過多を生じるもので、供血児・受血児とも死亡率が高くなり、中枢神経障害を残す率も高い。

これに対し、胎盤表面の吻合血管を内視鏡により同定し、レーザー光により焼灼して凝固させ、児の予後を改善させる。

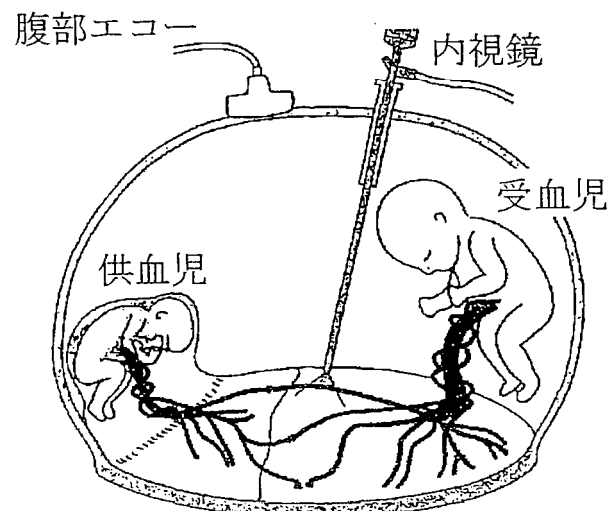
○申請医療機関：国立成育医療センター  
(東京都世田谷区・500 床)

○実施科：小児科・産婦人科・麻酔科

○症例数：20 例

○申請日：平成 17 年 2 月 16 日

○費用の例（入院 101 日間）：(高度先進医療分) 46 万 9 千円  
( 特定療養費分 ) 194 万 9 千円



(国立成育医療センターより提供)

## 新規の特定承認保険医療機関の概要について

申請医療機関	国立成育医療センター		
開設者	病院長 佐伯 守洋		
管理者	病院長 佐伯 守洋		
病床数	500 床		
高度先進医療担当科	小児科・産婦人科・ 麻酔科	担当科の常勤医師数	116人
看護配置	2 対 1		
当直体制	土、日、祝祭日は日直及び宿直、その他の日は宿直		
連携する特定承認保険医療機関	無		

申請医療機関	昭和大学横浜市北部病院		
開設者	理事長 小口 勝司		
管理者	院長 田口 進		
医療機関の概要			
病床数	661床		
高度先進医療担当科	放射線科・整形外科	担当科の常勤医師数	8名・7名
看護配置	2 : 1		
当直体制	2人体制		
連携する特定承認保険医療機関	無		

申請医療機関	独立行政法人 労働者健康福祉機構 関西労災病院		
開設者	理事長 伊藤 庄平		
管理者	早川 徹		
病床数	670 床		
高度先進医療担当科	循環器科・内科 (循環器専門)	担当科の常勤医師数	11人
看護配置	2 対 1		
当直体制	当直、日直、各1名		
連携する特定承認保険医療機関	無		

簡素化の対象技術として承認申請のあった高度先進医療

医療機関名	高度先進医療技術の名称
<p>・山梨大学医学部附属病院</p> <p>・愛知学院大学歯学部附属病院</p> <p>(合計 2 医療機関)</p>	<p>・実物大臓器立体モデルによる手術計画</p> <p>・インプラント義歯</p> <p>・歯周組織再生誘導法</p> <p>(合計 3 件、3 種類)</p>

(参考)

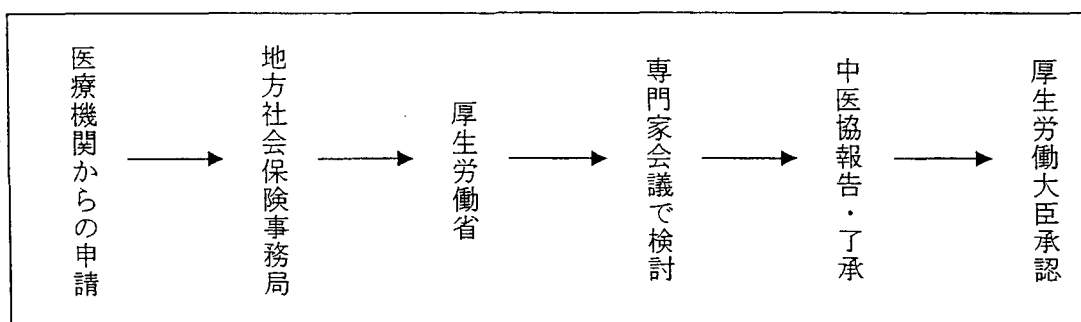
## 技術の概要

高度先進医療技術名	医療機関名	所在地	病床数	担当科	技術の概要	適応症
実物大臓器立体モデルによる手術計画	山梨大学医学部附属病院	山梨県中巨摩郡	600床	脳神経外科	CT（コンピューター断層撮影）等の画像データから実物大立体モデルを作成し、手術方法の計画を立てる。	頭蓋形成異常（頭蓋縫合早期閉鎖症）、頭蓋骨腫瘍（脳腫瘍で頭蓋骨に達するものを含む）、術後頭蓋骨欠損
インプラント義歯	愛知学院大学歯学部附属病院	愛知県名古屋市	44床	口腔外科	歯が欠損した部の顎骨に人工歯根を埋入し、その歯根を土台として歯冠部を支持する義歯治療法。	従来の全部床義歯や部分床義歯では対応困難な下記の歯牙・歯槽骨欠損をインプラント義歯の適応とする。 1. 著しい骨吸収を伴う歯牙欠損症例 2. 自家骨移植を主体とした骨造成を必要とする外傷後、腫瘍切除後および口唇口蓋裂顎裂部等の歯牙・歯槽骨欠損症例
歯周組織再生誘導法	愛知学院大学歯学部附属病院	愛知県名古屋市	44床	歯周病科	生体親和性の優れた膜（メンブレン）を使用し歯周組織の再生を促す治療法。	骨縁下欠損（骨内欠損）、根分岐部病変。なお、骨縁下欠損は、狭くて深い3壁性の骨欠損。根分岐部病変は、下顎2級根分岐部病変、上顎頰側2級根分岐部病変の予知性が高い。

## 高度先進医療技術の申請から承認まで流れ

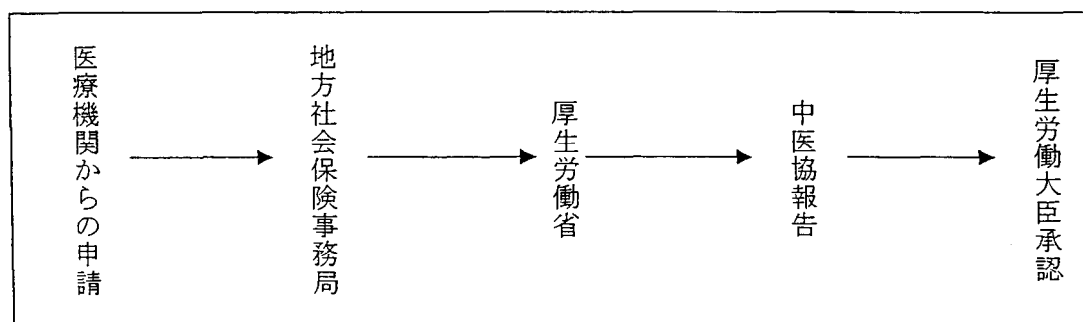
### ○ 通常

[申請から承認までの流れ]



### ○ 簡素化技術

[申請から承認までの流れ]



## 手続きの簡素化が妥当とされる技術

(ただし、高度先進医療として承認されている適応症に限る。)

- 1 インプラント義歯
- 2 顎顔面補綴
- 3 培養細胞による先天性代謝異常診断
- 4 経皮的埋め込み電極を用いた機能的電気刺激療法
- 5 実物大臓器立体モデルによる手術計画
- 6 進行性筋ジストロフィーのDNA診断
- 7 歯周組織再生誘導法
- 8 接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定
- 9 光学印象採取による陶材歯冠修復法
- 10 血小板膜糖蛋白異常症の病型および病因診断
- 11 肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査
- 12 先天性血液凝固異常症の遺伝子診断
- 13 SDI法による抗癌剤感受性試験
- 14 抗癌剤感受性試験
- 15 腹腔鏡下肝切除術
- 16 心臓移植手術  
(ただし、移植関係学会合同委員会により選定された施設であって、既に特定承認保険医療機関として承認されている施設に限る。)
- 17 生体部分肺移植術  
(ただし、移植関係学会合同委員会により選定された施設であって、既に特定承認保険医療機関として承認されている施設に限る。)
- 18 家族性アミロイドーシスのDNA診断
- 19 子宮頸部前癌病変のHPV-DNA診断
- 20 不整脈疾患における遺伝子診断